2026年10月の天候

令和8年11月4日
盛岡地方気象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特　徴 》
【高温】【21日の内陸の大雨】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間、上旬は高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、下旬は低気圧や前線、気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなり、21日には、前線通過によって、内陸の7地点で10月の日降水量の極値を更新する大雨となった。

初冠雪については今年から、目視観測に代わって解析積雪深を用いた方法となり、岩手山では28日に初冠雪を解析した。

月平均気温は、県内は[高い]から[かなり高い]。月降水量は、沿岸は[少ない]から[かなり少ない]だが、内陸は[少ない]から[平年並]で、[多い]所もあった。月間日照時間は、県内は[平年並]。

上旬:　高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、前線や気圧の谷の影響で、曇りや雨となる日もあった。

旬平均気温は、県内は[平年並]から[少ない]。旬降水量は、県内は[かなり少ない]。旬間日照時間は、県内は[かなり多い]から[多い]。

中旬:　前線や低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。

旬平均気温は、県内は[かなり高い]。旬降水量は、県内は[平年並]から[少ない]。旬間日照時間は、県内は[平年並]で[少ない]所もあった。

下旬:　低気圧や前線、気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。21日は、前線通過により内陸の7地点で、10月の日降水量の極値を更新する大雨となった。

旬平均気温は、県内は[高い]から[平年並]。旬降水量は、内陸は[かなり多い]から[多い]だが、沿岸は[平年並]から[多い]で、沿岸南部では[少ない]所もあった。旬間日照時間は、県内は[かなり少ない]から[少ない]。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点＼要素		平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
盛岡	上旬	15.0	0.1	平年並	1.0	2	かなり少ない	58.3	134	多い
	中旬	15.4	2.7	かなり高い	28.5	91	平年並	47.9	98	平年並
	下旬	11.4	0.8	高い	90.0	271	かなり多い	32.0	65	かなり少ない
	月	13.8	1.2	高い	119.5	110	多い	138.2	98	平年並
宮古	上旬	15.9	0.3	平年並	0.5	1	かなり少ない	65.2	146	かなり多い
	中旬	15.9	2.2	かなり高い	3.5	7	少ない	54.3	105	平年並
	下旬	12.5	0.7	高い	22.0	49	平年並	36.1	68	かなり少ない
	月	14.7	1.1	かなり高い	26.0	16	少ない	155.6	104	平年並
大船渡	上旬	17.0	0.6	高い	0.5	1	かなり少ない	58.4	142	かなり多い
	中旬	16.9	2.5	かなり高い	13.5	30	平年並	59.1	131	多い
	下旬	13.3	0.7	高い	23.0	42	少ない	30.5	60	かなり少ない
	月	15.7	1.3	かなり高い	37.0	23	かなり少ない	148.0	108	多い

〈単位 気温:℃ 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):℃(%)〉 平年値:1991～2020年の平均値

2 日別の気圧配置

1 日：間宮海峡付近を北へ進む低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。一方、華北の高気圧が南東へ移動する。
2 日：北日本は気圧の谷となる。一方、中国東北区の高気圧が南東へ移動する。
3 日：北日本は気圧の谷となるが、日本海の高気圧に次第に覆われる。
4 日：高気圧が日本の東を東へ移動する。一方、朝鮮半島付近の低気圧が東へ進む。
5 日：前線を伴った低気圧が日本海を北東へ進む。
6 日：サハリン付近を北東へ進む低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
7 日：本州付近は高気圧に緩やかに覆われる。
8 日：本州付近は高気圧に覆われる。
9 日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
10 日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。

11 日：北日本は高気圧に覆われる。
12 日：引き続き、北日本は高気圧に覆われる。
13 日：千島の東の高気圧が東へ移動する。一方、日本海の低気圧が北東へ進む。
14 日：サハリン付近を北東へ進む低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
15 日：北日本は気圧の谷となる。一方、東シナ海の高気圧が東へ移動する。
16 日：引き続き、北日本は気圧の谷となる。
17 日：日本海の高気圧が南東へ移動する。
18 日：日本の東の高気圧が南東へ移動する。
19 日：北海道付近を北東へ進む低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
20 日：前線が、華中から本州を通って、日本の東にのびる。

21 日：日本海を北東へ進む低気圧からのびる前線が、東北地方を通過する。
22 日：北日本は西高東低の気圧配置となる。
23 日：東北地方は高気圧に覆われる。
24 日：前線が、東シナ海から西日本を通って日本の東へのびる。
25 日：前線が、西日本から東日本を通って日本の東へのびる。
26 日：前線が、西日本から伊豆諸島付近を通って日本の東へのびる。一方、日本海の高気圧が東へ移動する。
27 日：日本の南の前線上の低気圧が東へ進み、日本付近は気圧の谷となる。
28 日：北日本は西高東低の気圧配置となる。
29 日：日本の東の高気圧が東へ移動し、日本海は気圧の谷となる。
30 日：日本付近は気圧の谷となる。
31 日：日本付近は西高東低の気圧配置となる。

3 極値・順位値の更新

〇気象官署及び特別地域気象観測所(10月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月降水量少ない方から	mm	大船渡	2	37.0	2026年10月	1963年
月平均気温の高い方から	℃	盛岡	4	13.8	2026年10月	1923年
		宮古	4	14.7	2026年10月	1883年
		大船渡	4	15.7	2026年10月	1963年

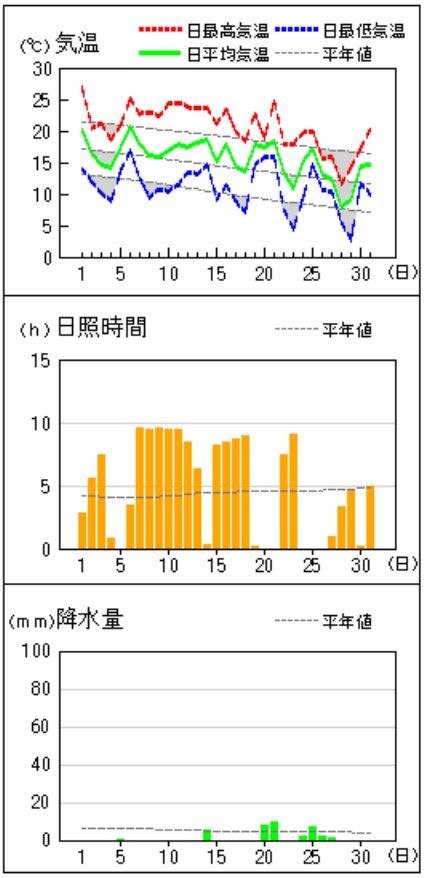
〇アメダス(10月として1位更新：統計期間10年以上の要素を記載)

月降水量の多い方から	mm	沢内	1	290.0	2026年10月	2017年
月降水量少ない方から	mm	大槌	1	43.5	2026年10月	2001年
月最大48時間降水量	mm	雫石	1	110.0	2026年10月21日	1976年
		沢内	1	155.0	2026年10月22日	2017年
		湯田	1	127.0	2026年10月22日	1976年
月最大24時間降水量	mm	雫石	1	109.5	2026年10月22日	1976年
		沢内	1	154.0	2026年10月21日	2017年
		湯田	1	119.5	2026年10月22日	1976年
日降水量	mm	紫波	1	78.5	2026年10月21日	1977年
		滝沢	1	104.5	2026年10月21日	2005年
		葛根田	1	112.0	2026年10月21日	1977年
		雫石	1	109.5	2026年10月21日	1976年
		豊沢	1	106.5	2026年10月21日	1977年
		沢内	1	154.0	2026年10月21日	2017年
		湯田	1	119.5	2026年10月21日	1976年

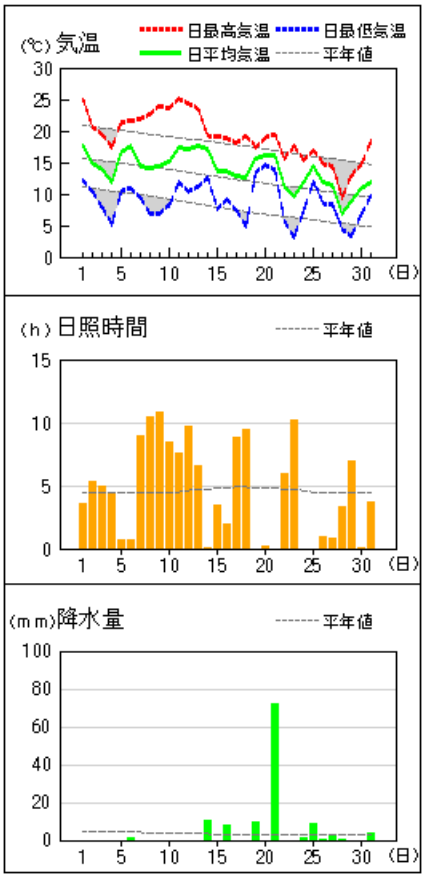
4 気象経過図

アメダス　気象経過図：2026年10月01日-2026年10月31日

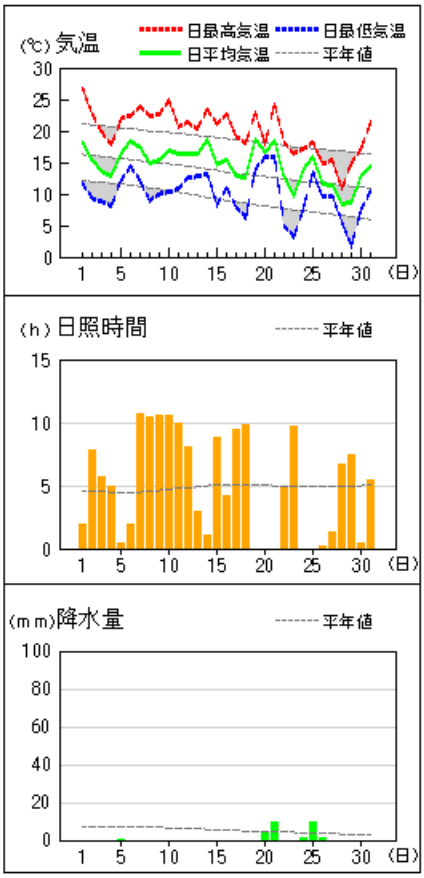
大船渡



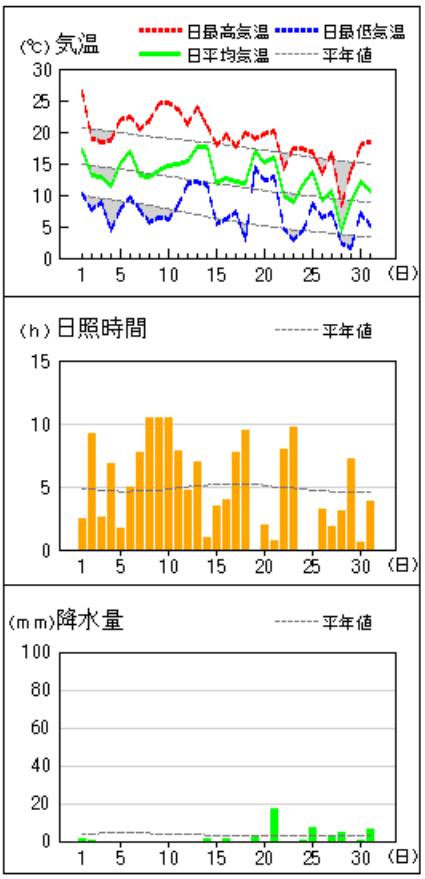
盛岡



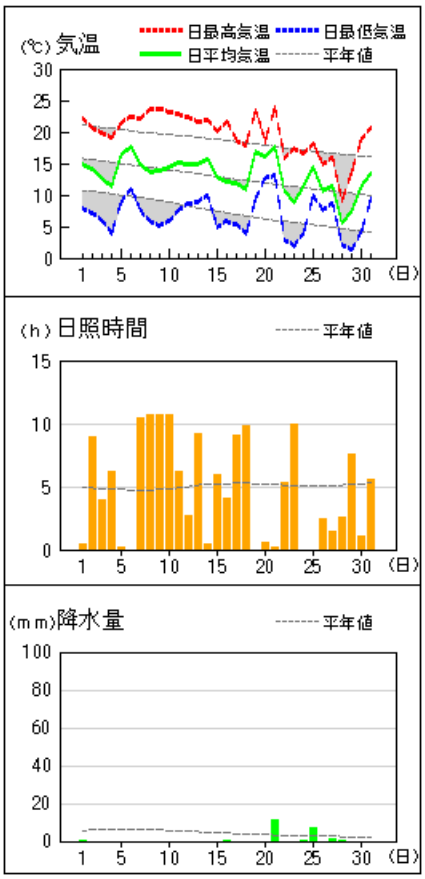
宮古



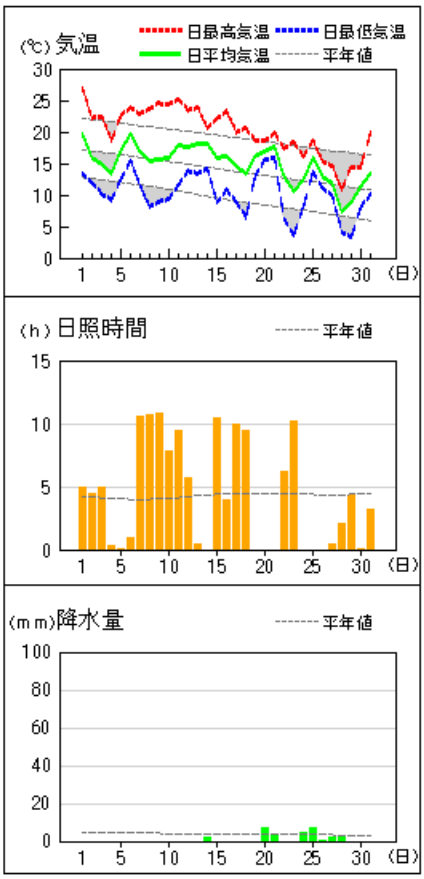
二戸



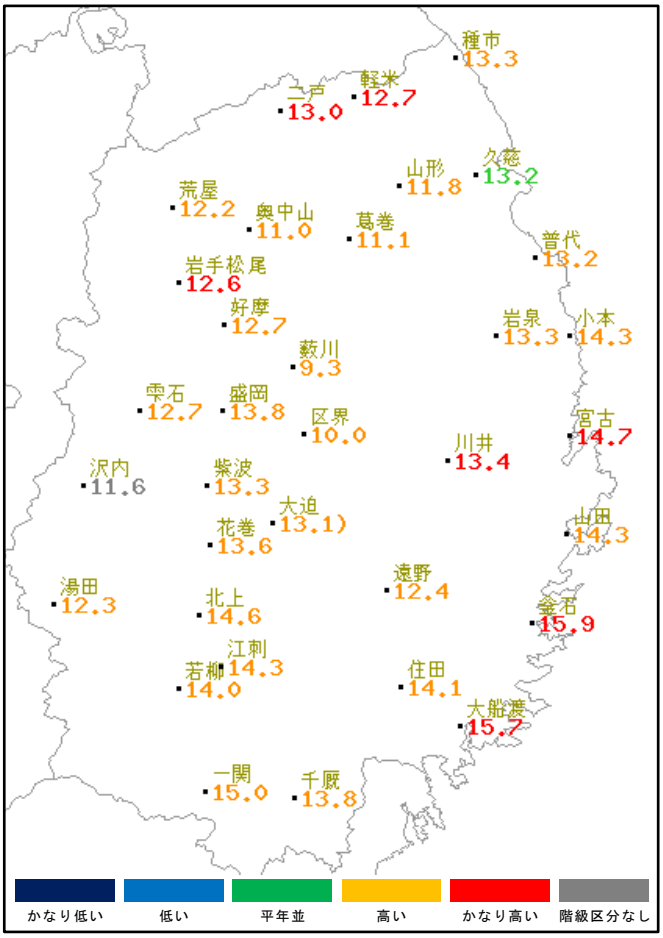
久慈



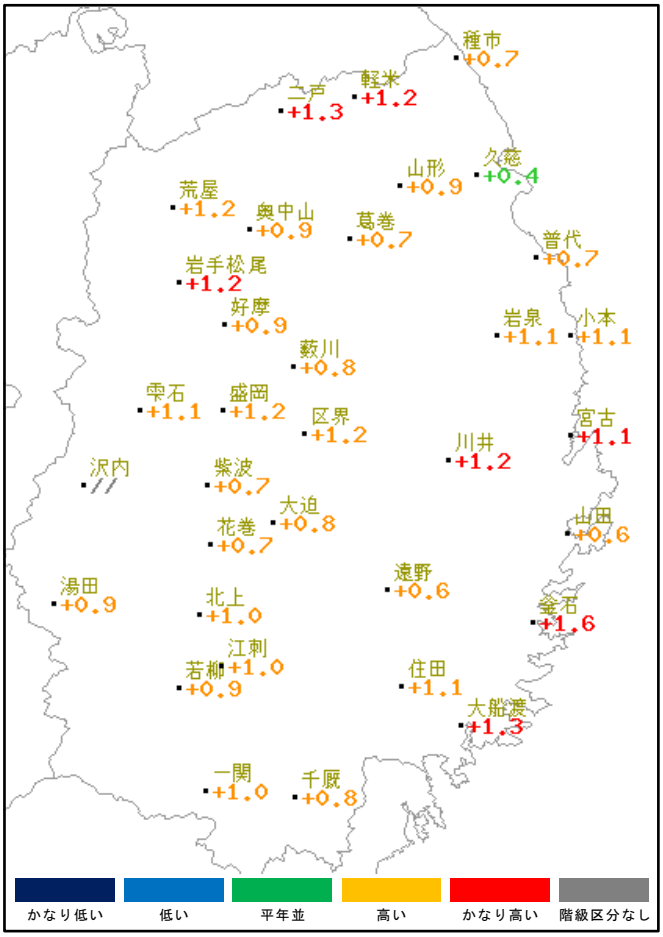
一関



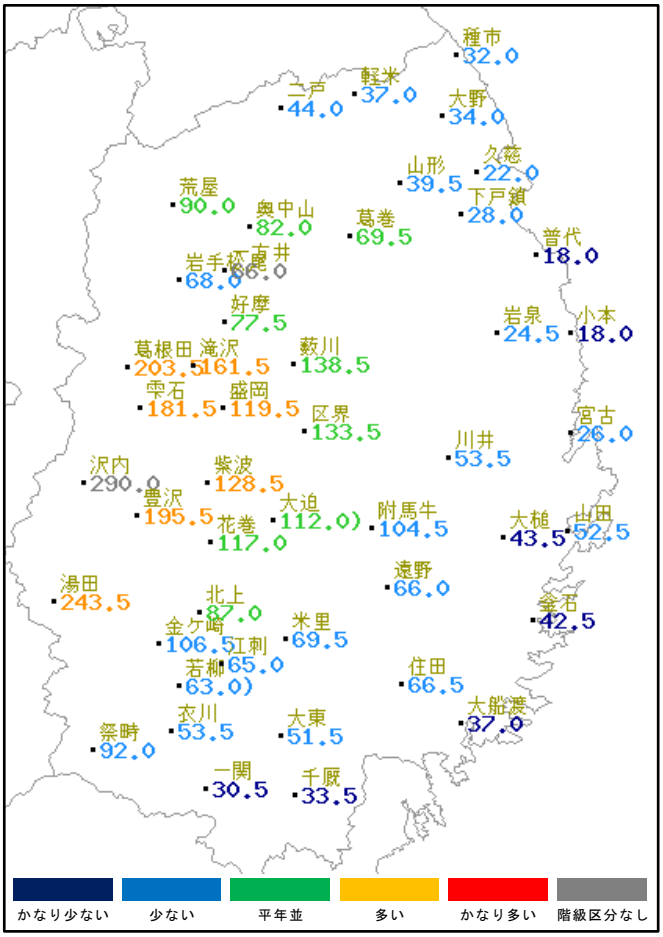
5 気象分布図



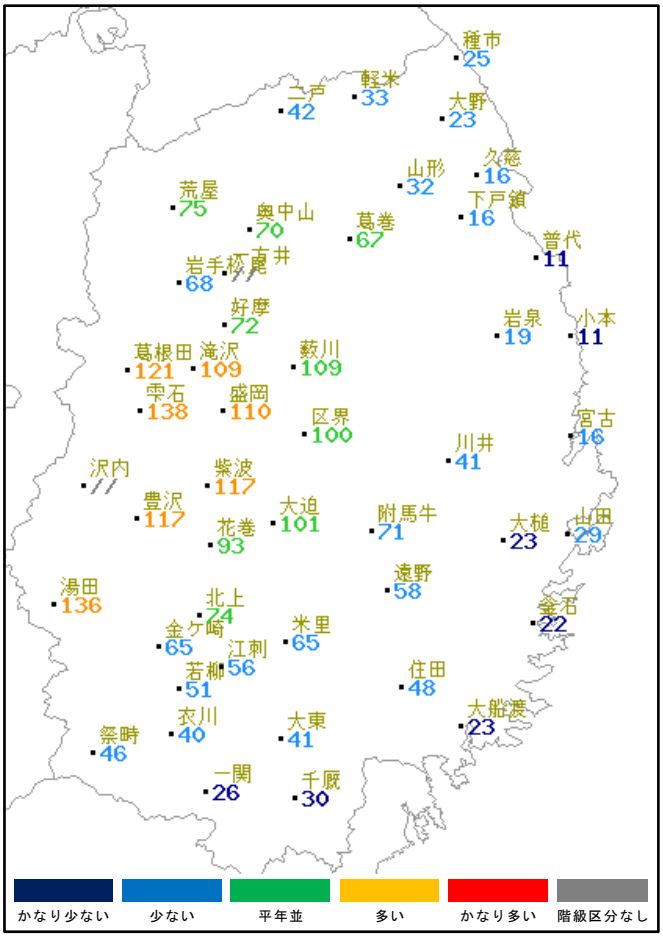
月平均気温(℃)



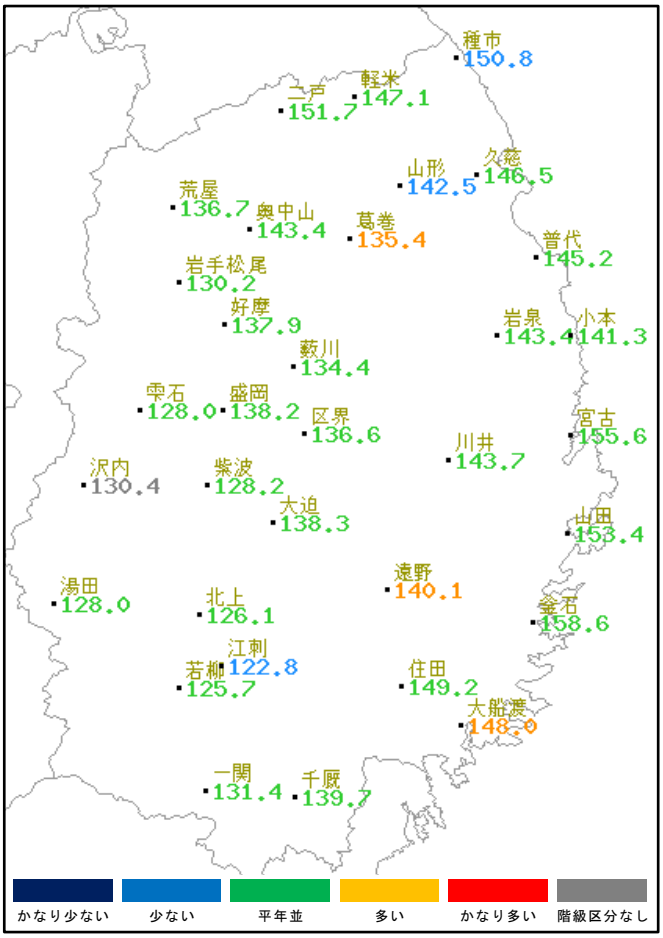
月平均気温平年差(℃)



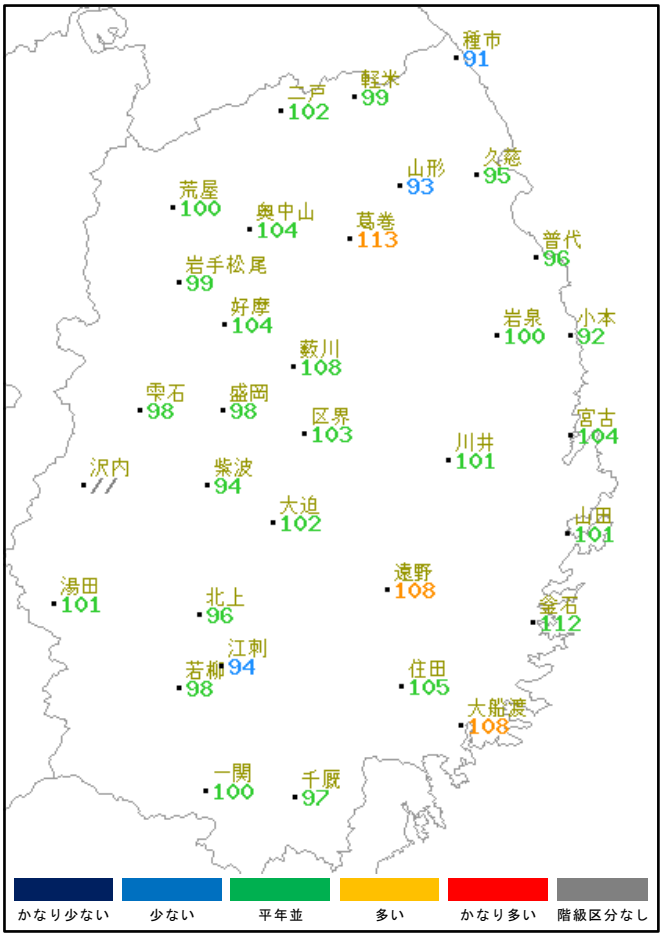
月降水量(mm)



月降水量平年比(%)



月間日照時間(h)



月間日照時間平年比(%)

6 その他

〇2026年の台風の発生状況（10月31日現在の速報値）

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
2026	1	1	1	1	2	2	5	10	4	4			31
2025						2	7	5	6	4	3		27
平年値	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】　https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php

【気象データのダウンロード(CSV)】　https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布（日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

（本資料に関する問い合わせ先）
盛岡地方気象台　電話019(622)7870